

2023年8月4日

B.LEAGUE「大阪エヴェッサ」とオフィシャルサプライヤー契約を締結 三次元網状繊維構造体「ブレスエアー®」使用のクッションやマットなどを提供

東洋紡株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:竹内郁夫)は、このほど、B.LEAGUE^{※1}所属のプロバスケットボールクラブ「大阪エヴェッサ」を運営するヒューマンプランニング株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役:尾上満昭)とオフィシャルサプライヤー契約を締結しました。

10月5日に開幕するB.LEAGUE 2023-24シーズンの大阪エヴェッサのホームゲーム^{※2}において、当社グループ会社の東洋紡エムシー株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:森重地加男)が製造・販売する三次元網状繊維構造体「ブレスエアー®」を使ったポータブルクッションを特別観覧席「BREATHAIR®シート」に設置したり、選手・スタッフ向けに「ブレスエアー®」製品を提供するなど、大阪エヴェッサの活動を支援します。



大阪エヴェッサ ロゴマーク



「ブレスエアー®」使用のポータブルクッション^{※3}



特別観覧席「BREATHAIR®シート」^{※3}

大阪エヴェッサは、国連が掲げるSDGs(持続可能な開発目標)のゴール3「すべての人に健康と福祉を」およびゴール4「質の高い教育をみんなに」の実現に貢献するため、ボールや練習用ビブスなどを大阪府内の学校に寄贈し、子どもたちがバスケットボールに打ち込める環境を整備する取り組みに注力しています。サステナビリティを根幹に据えた経営を推進する当社は、同じ大阪を本拠とし、SDGs達成への貢献を目指す大阪エヴェッサの理念に共感し、このほど契約締結に至りました。今後、耐久性や通気性に優れ、マテリアルリサイクルが可能な環境配慮型のクッション材である「ブレスエアー®」の提供を通じて、大阪エヴェッサのさらなる飛躍に貢献していきます。

※1: 公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグが運営する男子プロバスケットボールリーグ

※2: ホームゲーム全30試合のうち、おおきにアリーナ舞洲(大阪市此花区)で開催される28試合

※3: デザインは変更される場合があります

オフィシャルサプライヤー契約の概要

■ホームゲーム^{※2}における「BREATHAIR®シート」の設置

2階指定席(ホーム側)に、「ブレスエアー®」使用のポータブルクッションを敷いた座席を各試合22席ずつ設置します。試合後にはクッションを持ち帰ることができ、ご自宅でも「ブレスエアー®」の快適な座り心地を味わえます。

■選手およびスタッフの皆さまへの「ブレスエアー®」使用製品の提供

遠征時の移動の負担を軽減するクッションや、練習の質の向上に貢献するトレーニングマットなどを提供します。

「ブレスエアー®」について

熱可塑性ポリエステル系エラストマー「ペルプレン®」(製造・販売:東洋紡エムシー株式会社)を繊維状にして立体的に接合した三次元網状繊維構造体です。軽量・高反発で、耐久性や通気性に優れることから、1996年の上市以来、一般・業務用寝具、新幹線などの鉄道車両や船舶の座席シート、オートバイやベビーカーなど幅広い用途で採用されています。



「ブレスエアー®」



「ブレスエアー®」
ロゴマーク

以上

■お問い合わせ先

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

電話: 06-6348-4210 E-mail: pr_g@toyobo.jp